

○広い地域で身近なことから、ごみを減らそう……「桑員マイバッグ運動」

桑員地域の広域行政で取り組んでいる事業で、協力店で買い物をしてレジ袋をお断りした場合、レジでポイントシール（キントシール）を受け取るシステムです。ポイントシールを集めて、市役所各庁舎の総合窓口課でトイレットペーパーと交換、または、景品抽選会（景品は生ごみ処理機、地域特産品等）に参加できます。



景品抽選会

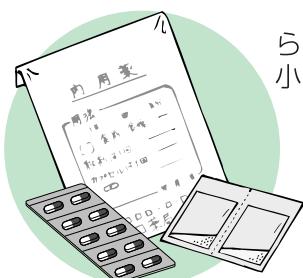
その他の環境対策も広域的に取組みをしています。

問い合わせ先 北勢庁舎 生活環境課 ☎72-3946 FAX72-3748

医療費の適正化

右のグラフは、いなべ市国民健康保険の医療費の実績と見込みを示しています。国民健康保険医療費は年々増加し、高齢化社会の発展に伴いさらに伸びが見込まれます。国民健康保険の健全な運営のためには、適正な保険料を算定することが必要です。

また、関係諸機関との連携を図りながら保健事業を推進し、医療費の増加が最小限になるよう努めます。



右の表は、平成16年度において、いなべ市国民健康保険の1人当たりの医療費と三重県下平均の1人当たりの医療費を比較したものです。

いなべ市国民健康保険の1人当たりの医療費は、県平均に比べ、約50,000円も高く、平成16年度の県下全市の中で第2位、県下全市町村（47市町村）の中でも第10位と、高い位置にあることを示しています。

平成16年度1人当たり医療費（県平均との比較）

いなべ市	404,811円
県 平 均	356,086円
比 較	+48,725円
県下15市中の順位	2位

乳幼児医療の助成対象の拡大

平成18年4月1日から、乳幼児医療費助成制度の対象年齢を拡大しました。

これまでの4歳未満の乳幼児への医療費助成（入院・通院に要した自己負担金）に加えて、4歳からの義務教育就学前の子どもへの医療費助成（入院に要した自己負担金のみ）を行います。次世代育成事業の一環として、将来、いなべ市を支える子どもたちへの助成制度の拡大を進めます。

問い合わせ先 北勢庁舎 保険年金課 ☎72-3829 FAX72-3334